

技術士 1次試験に合格して



塩田 涼
(しおた りょう)

勤務先

株式会社 環境緑地研究所
環境計画課

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1-1 毎日札幌会館
TEL 011-221-4101 FAX 011-221-4237
Email shiota@kankyo-r.co.jp

■ 専門：環境部門

1. 自己紹介

私は札幌市で生まれ、その後父の転勤にあわせ、釧路市、旭川市を経て小学生から大学生までを札幌市で過ごしました。大学では建築を学び、卒業後は配属先であった仙台市で、東日本大震災の復興に関わる建物の設計及び工事監理をする仕事を主として行っておりました。

しかし、30歳を目前にして外構・造園分野に興味を持ちはじめ、2年前に転職し現在に至ります。業務では主に公園設計や公園施設調査に携わっています。

2. 受験のきっかけ

土木業界での経験年数が浅い中、技術士という資格を取得することで、自信のスキルアップとともに、仕事の幅や高い信頼を得たいと思い、技術士取得を目標として受験することに決めました。

3. 一次試験を終えて

今回は二度目の受験であり、一昨年は建設部門で受験しましたが、残念ながら一歩及ばず不合格でした。昨年はなんとしても一次試験を突破しようと思い、出題範囲が建設部門より狭く、過去問題からの出題が多いと聞いていた環境部門で受験し、合格することができました。

4. 二次試験に向けて

二次試験は建設部門(都市及び地方計画)で受験する予定です。一次試験においても勉強時間の確保に苦労しましたが、二次試験の難易度は比ではないと感じているため、隙間時間を活用して勉強時間の確保に努めたいと思います。また、国語力が試される筆記試験と口頭試問とのことで苦手分野ではありませんが、参考書や諸先輩方の経験談を糧とし、引き続きモチベーションを保って取り組んでいきたいと思っています。

5. 今後の展望

年数を重ねるにしたがって、記憶力や集中力、体力面でも1日座って論文を書くことが厳しくなってくると聞くため、この勢いそのままに、技術士の早期取得を目標に取り組みたいと思います。また、将来は土木・造園・建築と異業種を繋ぐマルチプレイヤーとなれるよう、資格はもちろんのこと技術者としても成長し、業界全体の発展に貢献できればと思います。

6. さいごに

今回の祝賀会において、一次合格の身での参加を直前まで悩んでおりましたが、異業種の方々との交流ができ、良い刺激をいただきました。ありがとうございました。